

夢いっぱい

第4号 令和3年7月1日

心豊かな子 自ら学ぶ子 たくましい子

佐世保市立山手小学校 嶋山 正彦

今、子どもたちに求められる資質・能力について

2019年12月に文部科学省から打ち出されたGIGAスクール構想においては、「2023年度までに1人1台端末と高速大容量通信ネットワークを整備するとされていました。当時はなかなか現実的なイメージが湧かなかったことを記憶しています。そして2021年の現在、本市立全ての学校において1人1台端末の整備が実現しました。本校においても新1年生を含めたすべての児童が一人一台端末を使った授業を実施する段階にまで到達しました。この数年を振り返っても予想以上のスピードで学校を取り巻く環境が大きく変化してきていることを実感します。

Society 5.0時代の到来に向け、義務教育の在り方が様々に検討される中、今年1月、中央教育審議会答申「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～がとりまとめられ、2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」のあるべき姿が打ち出されました。

必要な改革を躊躇なく進めることが求められる中、こうした答申を踏まえた上で、未来社会を生き抜く子どもたちに、今どのような教育が必要なのか…。この点について先般、あらためて本校全職員で協議を行いました。広い視野で戦略立案が可能となるようSWOT分析の手法を活用し、2030年の社会を見据え、育成を目指す資質・能力として以下のような結論に至りましたので一部紹介します。

新学習指導要領に示されている 新しい時代に必要となる資質・能力	本校において特に育成したい資質・能力
学びを人生や社会に生かそうとする 「学びに向かう力、人間性」	志(課題)をもって求めて学び、自己の成長(キャリア形成)と学びの意義を実感する力
未知の状況にも対応できる 「思考力・判断力・表現力」	個別最適な学びと協働的な学びの中でねばり強く思考し、よりよい学びを生み出す力
生きて働く 「知識・技能」	各教科や日常生活で生きて働く言語能力 (読解力、語彙、適切な言葉遣い)

今後、こうした資質・能力を、授業をはじめとする教育活動全体を通じて育んでいく具体策について検討を重ね実践につなげてまいります。後日開催予定であります学校支援会議におきましてもご提案申し上げます。ご意見をいただく場を設けさせていただきながら地域の皆様方とも共有していく予定です。

また、先に述べました1人1台端末については、夏休み期間、全児童に持ち帰らせることを想定しています。児童それぞれに応じた「個別最適な学び」の実現とその効果に大きく期待を寄せているところです。取り組み方等の詳細については各担任から説明させていただきます。



7月の主な行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				生活科探検(2年) 少年の日		
4	5	6	7	8	9	10
	水泳参観・学級懇 談会(5年)	水泳参観・学級懇 談会(23年)	委員会 縦割り活動	水泳参観・学級懇 談会(14年)	水泳参観・修学旅行 説明会(6年) PTA 実行委員会	
11	12	13	14	15	16	17
		学校訪問	クラブ活動			
18	19	20	21	22	23	24
家庭の日	食育の日 徳育の日	前期前半終業日	夏季休業日 (~8/31)	海の日	スポーツの日	
25	26	27	28	29	30	31
	個人面談	個人面談	個人面談	個人面談		

新型コロナウイルス感染防止対策について

7月5日から9日にかけて、水泳参観及び懇談会の開催を予定しています。コロナ禍の中、中止も検討しましたが、屋外で密閉が回避できること等、総合的に勘案し、可能な範囲で教育活動を公開したいと考えております。いずれにしてもまだまだ予断を許さぬ状況です。本市のフェーズの動向に鑑み、一層の感染防止対策に意を用いてまいります。



先般、佐世保市保健所によるワクチン接種に関する連絡があり、市内小中学校等に勤務するすべての職員を優先予約の対象とする旨の通知がありました。子どもたちの安全な教育環境確保の観点から本校に関わる全ての職員について積極的な接種を推奨しています。7月中には全ての職員が2回目の接種を完了する見込みとなっております。地域貢献として職域接種にお力添えくださった地元企業のご好意に感謝するとともに、「かからない」「うつさない」の効果に期待しつつ、これまで以上に安心して教育活動に専念できること、また安全な環境を確保できますことを大変喜ばしく思っています。